

科目名	言語と心理Ⅱ(第二言語習得論)1~2
授業の目標・ねらい	第二言語習得論を概観し、その主たる発見と理論を学びます。理論をいかに実践に活かすべきかをご一緒に考えながら進めたいと思います。
授業内容・授業方法	<p>1. 第二言語習得論とは何か、第一言語習得との比較や第二言語習得研究の誕生経緯など、第二言語習得研究の外枠を概観します。</p> <p>2. 第二言語習得論における主たる発見と理論 1980 年代以降の第二言語習得に関わる主たる発見や理論を紹介し、その成果が教育現場にどう活かされてきたかを考えます。</p> <p>3. 第二言語習得に影響する要因 言語習得に及ぼす様々な認知的・情意的要因について学びます。また、移民の子供に対する言語教育問題を考えます。</p> <p>4. 本講義のまとめとして、SLA 研究の成果を日本語学習者に対してどう活かすかについて考えます。</p>
予習・復習	言語習得に関する参考書等に目を通しておかれると理解しやすいと思います。また、講義後、復習プリントを配布いたします。
使用テキスト	プリントを配布します。
参考書等	
講師名	大越貴子
所属	拓殖大学日本語教育研究所、NPO多言語多読
研究分野	日本語教育方法・教材開発
講師紹介	日本語学習者のニーズにより応える教授法、カリキュラム設計、教材開発などの実践研究を専門としています。地域における日本語学習支援も常に関心事項にあります。